

“古典的矯正からの脱却と 目指すべき新たな矯正治療”



日本歯科医師会
生涯研修事業認定研修会

Angle EH(1925) がエッジワイズ装置を発表して今年でちょうど100年である。この間、歯科矯正学はどの程度進歩しただろうか。当初のブラケットのデザインには改良が加えられ、その他の付属装置も発達した。ワイヤーも新たな素材が開発され、ブラケット装着は金属製バンドからダイレクトボンディング法へと進化した。しかし、肝心の不正咬合の診断や治療法については、100年前と比べてそれほど進歩したとは思えない。

なぜなら、いまだに不正咬合の原因や発現機序に関しては不明であり、矯正の診断とは言っても単に症状を把握するにとどまっている。それゆえに、不正咬合の治療についても根本的な問題の解決には至らず、対症療法的治療（歯並べ矯正）にとどまっている。また、このことが術後の再発や顎関節症の発現などに繋がっているとの意見もある。本コースでは、今まで我々がアプローチしてきた矯正的な咬合治療を整理して、今後の歯科矯正治療の発展に繋げるための課題、および新たな矯正治療の方向性などについて討論する予定である。

日時 2025年 10月 25日(土)・26日(日)
10:00 - 17:00 9:00 - 16:00

受講費 ¥88,000 (10%対象：¥80,000/ 消費税：¥8,000)

会場 株式会社 JM Ortho セミナールーム
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F

定員 40名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

ディスカッションテーマ

- ・不正咬合の発現機序を基本とする矯正治療
- ・矯正治療後の咬合の安定性
- ・顎関節内障における矯正治療の役割
- ・咬合高径と咬合平面
- ・小臼歯抜歯、外科矯正の現状と今後
- ・矯正治療が目指すべき咬合
- ・下顎リポジショニング治療
- ・保定の必要性

*本セミナーは1日を2つのブロックに分け、テーマに沿って佐藤先生、白数先生、時には青木先生も交えディスカッション形式で行う弊社では初の試みとなるセミナーです。筋書きのないリアルな内容をお届けしたいと思います。

お申込み・お支払い

- お申込み Web サイトから
弊社ホームページ内にあるセミナー案内ページから必要事項を入力し、お申込みください。
- お支払い
クレジットカードによる一括払いのみとなります。ご利用可能なクレジットカードは、VISA、Master、JCB、AMEX、Diners です。

講師 佐藤 貞雄 先生
神奈川歯科大学 特任教授 (学事顧問)



略歴

- 1971年 神奈川歯科大学 卒業
- 1996年 神奈川歯科大学教授 (成長発達歯科学講座)
- 2010年 神奈川歯科大学学長に就任
- 2014年 神奈川歯科大学咬合医学研究所 特任教授
- 神奈川歯科大学咬合医学研究所 国際 MEAW 研究会会長
- Member of Angle Society of Orthodontist
- 日本顎咬合学会 評議員

講師 白数 明義 先生
白数デンタルオフィス



略歴

- 1978年 岐阜歯科大学 (現朝日大学歯学部) 卒業
- 1978年 岡山大学歯学部入局 (歯科口腔外科)
- 1981年 白数歯科医院開業
- 1987年 医学博士 (岡山大学医学部)
- 2000年 神奈川歯科大学非常勤講師 (歯科矯正学)
- 2013年 神奈川歯科大学非常勤講師 (成長発達歯科学講座)
- 白数デンタルオフィス理事長

司会 青木 聡 先生
青木歯科 院長



略歴

- 1986年 東京歯科大学 卒業
- 1990年 歯学博士 (東京歯科大学)
- 1999年 神奈川歯科大学非常勤講師
- 2001年 東京歯科大学水道橋病院総合歯科講師
- 2005年 青木総合歯科開院 (東京御茶ノ水)
- 2017年 青木歯科 (東京初台へ移転)

株式会社 JM Ortho **検索**

<https://www.jmortho.co.jp/>
★スマートフォンからお申込みいただけます。



お申込み締切 2025年10月19日(日)
定員に達した時点で受付終了となりますのでご了承ください。

◆主催 / お問い合わせ 株式会社 JM Ortho